

願う子どもの姿（やわた 3つのこころ）

やさしく たくましく

わたしとみんな

たのしく まなびつづける

- 相手意識をもち、周囲の状況を考えた行動ができる子
- 学んだもの、ことや身に付いたもの、ことを生かしたり、活用したりできる子

- 自分から問い合わせだし、見通しをもってそれらを解決していくこうとする子
- 自分の考えをもち、周囲とのかかわりを通して自分の考え方や学びを広げ深めていくこうとする子

- よりよい学びにするために、試行錯誤しながら粘り強く取り組んでいくこうとする子
- いろいろなもの、ことに自ら学び続けていくこうとする子

知識及び技能

思考力、判断力、表現力等

学びに向かう力、人間性等

実現に向かっていくための方策・手立て

- 「できるかも！？」、「やってみようかな！？」という安心感のある教室
- 「ひとりじゃむりだけど、友だちや先生がいっしょなら…。」「しっぱいしても、もう1回ちょうどんすれば…。」という温かい教室
- まず自分の力で問題解決に取り組み、「？」を「！」にしていく時間の保証
- ペア学習、グループ学習等、人とかかわりながら、自分の考えを広げ深めていく場の設定
- 基礎基本が習得され、「わかる！」、「できる！」という実感が得られる授業づくり
- 学習内容だけでなく、教科学習の中で「学び方」を学んでいく授業づくり
- 身に付けさせたい資質・能力を明確にし、子どものゴールイメージを思い描いた授業づくり

八幡小学校で大切にしていく「学び方」

「どのように学ぶか」

- 聴き方・読み方などインプットする経験
- 充実した言語活動にふれる経験
- 周囲の考え方や思いを聞き合う（協働思考していく）時間
- 自己選択・自己決定を繰り返していく姿勢
- 話し方・書き方などアウトプットする経験
- 自力解決（一人思考）していく時間
- 周囲とかかわり合う時間
- 自分たちで自分たちの学び・生活をつくっていく姿勢

教育課程の編成

「何を学ぶか」

育成すべき資質・能力

「何ができるようになるか」

学習評価及び日々の授業改善

「何が身に付いたか」

豊かな人間性

道徳教育・人権教育

健やかな体

基本的な生活習慣と健康な心身

安全・安心な学校づくり

- 安全点検の確実と、改善の記録の活用
- 交通安全・防犯教育・防災教育の積極的推進
- 教育相談コーディネーターを核とした教育相談の充実
- S C・S S W、関係機関との連携
- 全職員で全校児童を見守る姿勢

地域に根ざした開かれた学校づくり

- 保護者・家庭との連携
- 学校運営協議会を通しての地域とのつながり
- 八幡小学校周辺の学習材（人材・教材）や教育資源の積極的な活用
- 学習参観・懇談会・学校行事・学年学級便り